

# 令和2年度 東京都立山崎高等学校 学校経営計画

東京都立山崎高等学校長

中村 勝徳

## 【目指す学校】

「学習・行事・部活、すべての体験から進路実現へ」をスローガンとして、高い意欲と使命感をもった教職員の協働体制のもと、本校の教育目標である克己(自分のもつ弱さを克服する力)、高志(自分を高めようとする意志)、敬愛(お互いを大事にする優しさ)、協働(協力し合い助け合う姿勢)を生徒に身に付けさせるとともに、きめ細かな教育活動を通して生徒の進路希望の実現を図り、国際社会で活躍することができる豊かな教養と人間性を育成する学校づくりを目指す。

## 【中期的目標と方策】

1 学習指導	<ol style="list-style-type: none"><li>1 さらにもう一步高めるための授業改善・授業力向上を図る。(アクティブ・ラーニング推進校としての取組の推進)</li><li>2 教科として組織的(教科マネジメントの確立)に生徒の学力向上を図る。</li><li>3 新学習指導要領の実施に向け、カリキュラム・マネジメントを徹底し、すべての教育活動の質の向上を目指すための準備を進める。</li></ol>
2 進路指導	<ol style="list-style-type: none"><li>1 あきらめずに第一希望の進路実現を果たすための支援を行う。</li><li>2 3年間を見据えた(キャリア教育の全体計画)組織的な進路体制の実践。</li><li>3 インターシップや地域の人材を活用した交流、様々な進路行事を通して、自己の役割や責任感を果たすことにより、生徒の健全な勤労観と自己肯定感を育成する。</li></ol>
3 生活指導	<ol style="list-style-type: none"><li>1 生徒に寄り添い向き合う指導を通じて、規範意識を身に付け、自律的な生活態度の育成を図る。</li><li>2 生命を大切にし、お互いを尊重する意識を醸成し、暴力やいじめのない安全安心な学校づくりを目指す。</li><li>3 安全な教育環境づくりと校内美化活動を徹底し、より良い環境づくりを目指す。</li></ol>
4 特別活動 ・部活動・ 健康づくり	<ol style="list-style-type: none"><li>1 生徒同士が協働し、相互に高め合う集団づくりを行い、学校への帰属意識を高め、学校行事の更なる充実を図る。</li><li>2 部活動の活性化を図り、生徒の主体的な参加を通じてスポーツや文化活動に親しみ、オリンピック・パラリンピック教育を推進する。またスポーツ特別強化校としてアーチェリー一部の指導体制、競技力を強化する。</li><li>3 体力向上・健康づくりの取組を活性化する。</li><li>4 読書活動の取組を推進する。</li></ol>
5 募集・広 報活動・地 域貢献	<ol style="list-style-type: none"><li>1 募集・広報活動の工夫・改善により、推薦に基づく選抜及び学力検査に基づく選抜(前期・後期)の応募倍率の向上を図る。</li><li>2 HP等の広報活動を活性化し、学校からの情報発信を積極的に行う。</li><li>3 開かれた学校(地域密着型教育活動推進校)づくりを推進し、地域から信頼される学校づくりを行う。</li></ol>

6 学校経営 ・組織体制	<p>1 企画調整会議の機能の活性化及び各種会議・研修の活性化を図る。</p> <p>2 経営企画室と教員が一体となって教育活動を推進する。</p> <p>3 教育公務員として、高い使命感・倫理観をもって服務規律を遵守し、生徒・保護者・地域から信頼を得る。</p> <p>4 ライフ・ワーク・バランスの推進への取組を促進する。</p>
-----------------	---

### 【今年度の取組目標と具体的方策】

1 学習指導	<p>(1) 基礎基本の定着を図るとともに、主体的・対話的で深い学び（自ら学び自ら考える力を養う）の授業を実践する。</p> <p>(2) 学力スタンダードに基づき、教科会（個人の取組から教科の取組へ）・教科主任会を中心に、生徒の学力を客観的に把握し、3年間を見据えた教科の指導法を確立し、（何を学ばせどのような力を付けさせるか）進度、到達目標、評価法等を明確に示す。</p> <p>(3) 同一学年同一教科の考査問題の共通化を推進し、定期考査問題の向上を図る。</p> <p>(4) 資格取得に向け教科で組織的な取組を推進する。</p> <p>(5) 新学習指導要領に向けて、教育課程等の編成等に向けて準備及び研修会を実施する。</p>
--------	---

2 進路指導	<p>(6) 生徒一人の個性や能力が発揮できるように、適切な進路選択に向けた指導を行う。</p> <p>(7) 進路指導部と学年、教科の連携を密にし、保護者・生徒に適切でタイムリーな進路情報を提供する。</p> <p>(8) 教職員による進路情報・生徒情報（模試分析会等を通して）データを共有し、日常の授業に生かす。</p> <p>(9) 1 学年インターシップ 2 学年自立支援プログラム 3 学年就職ガイダンス、専門学校研修会、進路系別説明会等の内容を充実させる。</p>
--------	--

3 生活指導	<p>(10) 全教職員が一致した指導を組織的に行い、HR、授業、部活動、各集会等あらゆる教育活動を通じて、生命の大切さ・基本的な生活習慣やルールやマナー・SNS ルール等を身に付けさせ、自ら考え行動できる自主性を育む指導を行う。</p> <p>(11) 暴力、いじめ、窃盗等の問題行動に厳格に臨むとともに、スクールカウンセラー等の専門家や関係機関と連携しながら未然防止、早期発見、早期対応に向け組織的な取組を行う。</p> <p>(12) 経営企画室と連携して、安全管理・環境美化に努めるとともに、生徒会活動の中で生徒が主体となって校内外の美化活動に努める。</p>
--------	--

4 特別活動 ・部活動・ 健康づくり	<p>(13) 学校行事のねらいを達成するとともに、行事を通じて生徒に成就感や達成感を経験させ、生涯にわたってスポーツや文化・芸術等に親しむ素地を養う。</p> <p>(14) 部活動の加入の奨励と部活動を継続させる働きかけを行い、部活加入率の維持向上を図る。</p> <p>(15) 体育の授業、部活動、体育的学校行事等を通じて、健康づくりの基礎知識や基礎体力向上のための習慣を身に付けさせ、生徒の心身の健康づくりのための相談・支援体制を強化する。またオリンピック・パラリンピック教育を推進し、国際理解やスポーツへの興味・関心を増幅させレガシーを構築していく。</p>
--------------------------	---

	<p>(16)教育相談を充実させ、合理的配慮を必要とする生徒への支援を行うとともに、相談しやすい体制や環境づくりを行う。</p> <p>(17)図書館の積極的利用等を通じて、読書活動の取組を強化する。</p>
--	--

5 募集・広報活動・地域貢献	<p>(18) 学校説明会・学校見学会を工夫し積極的な取組を行う。町田市をはじめとした地域への効果的な中学校訪問や都立高等学校等合同説明会等への積極的・効果的な参加を通じて、本校の魅力をアピールし、本校の特色を理解し、第一志望とする生徒を確保する。</p> <p>(19) 部活動、学校行事等生徒の活躍や学校からのお知らせ及び緊急時の対応等タイムリーに学校ホームページに掲載する。</p> <p>(20) 地域連携（関係機関や近隣の保育園・小中学校等）やボランティア活動等を通じ、生徒の自主性を養い、コミュニケーション能力や表現力を身に付けさせる。</p>
----------------	--

6 学校経営・組織体制	<p>(21) 企画調整会議を単なる報告会ではなく、様々な知恵を出し合い、課題解決と新たな取組ができる場とする。また学校経営計画の理解浸透、全教職員の情報共有、意見聴取の場とする。分掌部会、教科会、教科主任会、校内研修会の充実を図る。</p> <p>(22) 経営参画ガイドラインに基づき、学校経営を支える企画立案への積極的な取組と教員と経営企画室が一体となって学校経営上の課題をタイムリーに解決する。</p> <p>(23) 適正な予算編成と計画的・効率的な予算執行を実施。施設設備の安全管理・維持及び迅速な修繕を実施し、財産管理を適正に行うことによりリスクマネジメントを強化する。</p> <p>(24) 日常的な点検を怠らず、報告・連絡・相談を徹底する。また研修等を通じて体罰禁止や服務規律に対する意識を向上させる。</p> <p>(25) 計画的な仕事の進行管理により、業務の効率化を徹底し、教職員一人一人のライフ・ワーク・バランスの実現を図る。業務の無駄を省き、整理と縮減・削減、超過勤務時間の削減を推進する。</p>
-------------	--

### 【関連する数値目標等】

1 学習指導	<p>① 双方向型（やり取りのある）授業の実施</p> <p>② 生徒による授業満足度 70%以上</p> <p>③ 生徒の授業外の学習時間 1 時間以上 50%以上</p> <p>④ 学習（日常・週末）課題（宿題）・提出物の実施率向上</p> <p>⑤ 自習室や図書館の活用率向上</p> <p>⑥ 教員同士の相互授業見学の実施率向上</p> <p>⑦ ICT 等を活用した授業実践の向上</p> <p>⑧ 日常の補習、長期休業中の講習の実践率向上</p> <p>⑨ 英検・漢検・数検等受験者数、資格取得者数の増加</p>
--------	--

2 進路指導	<p>⑩ 進路希望達成率 95%以上</p> <p>⑪ GMARCH レベルの大学合格者 3 名以上</p> <p>⑫ 日東駒専レベルの大学合格者 5 名以上</p> <p>⑬ 進路便りの発行年 6 回以上</p> <p>⑭ 全学年個人面談・三者面談の実施年 3 回以上</p> <p>⑮ キャリアガイダンス等への肯定的評価 85%以上</p> <p>⑯ 1 年生全員によるインターシップへの参加</p>
--------	--

3 生活指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑰ 校内規律の理解 95%以上（特別指導対象者数の減少）</li> <li>⑱ 生徒によるルールやマナーの自己評価 85%以上</li> <li>⑲ 年間遅刻延べ回数の減少とその取組の実施</li> <li>⑳ チャイム着席の徹底 100%</li> <li>㉑ 自転車マナーが良好 100%</li> <li>㉒ 生徒ロッカー・自転車の施錠の徹底</li> <li>㉓ SNS の使用法等情報モラルが身に付いた 80%以上</li> <li>㉔ いじめや自殺防止等への取組評価 80%以上</li> </ul>
--------	---

4 特別活動 ・部活動・ 健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉕ 学校行事への積極的取組肯定的評価 85%以上 1年生の部活動加入率年度末 80%以上（全校部活動加入率 75%以上）</li> <li>㉖ スポーツ特別強化校であるアーチェリー部の関東大会以上へ複数名出場</li> <li>㉗ 体力テストによる生徒平均が全項目で都平均値以上</li> <li>㉘ 保健だよりを毎月 1 回以上発行</li> <li>㉙ 教育相談・特別支援委員会の活性化</li> <li>㉚ 月の読書率の向上（月 1 冊以上本を読む生徒が 80%以上）</li> </ul>
--------------------------	---

5 募集・広 報活動・地 域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑳ 推薦 2.3 倍、前期 男子 1.3 倍 女子 1.1 倍、後期 1.3 倍 特に女子の応募倍率の向上</li> <li>㉑ HP の更新回数 350 回以上</li> <li>㉒ 学校説明会用 DVD の完成と有効活用</li> <li>㉓ 学校説明会等来校者数 1300 名以上</li> <li>㉔ 町田市内及び近隣区市の中学校への教員の訪問回数 2 回以上</li> <li>㉕ 中学校への出前授業・出前説明会 5 回以上</li> <li>㉖ 地域行事に積極的に参加している生徒 50%以上</li> <li>㉗ 地域密着型教育活動推進校として近隣小学校等の学習指導ボランティア参加等を実施</li> </ul>
------------------------	--

6 学校経営 ・組織体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉘ 各分掌が学校経営計画に基づき、各分掌の組織目標を設定し、中間総括及び年度末総括を実施することで、1年間の PDCA マネジメント・サイクルを確立</li> <li>㉙ 一般需用費の学校経営支援センター利用率 70%以上</li> <li>㉚ 一般需用費の予算執行率 100%</li> <li>㉛ 学校徴収金未納者ゼロ人</li> <li>㉜ 服務事故ゼロ、体罰ゼロ、会計事故ゼロの実施</li> <li>㉝ 適切な来校者・電話対応で苦情ゼロ</li> <li>㉞ 教職員の個別の超過勤務時間の削減</li> </ul>
-----------------	---